

3・11をこころに刻む 『次世代の想像のために』

～東京の夜空を照らす輝きと想い～



竹灯

お台場の海に灯籠を、夜空に巨大な紙風船を浮かべ、砂浜に竹灯で光のメッセージを描きます。

自衛隊、ハイパーレスキュー隊は、車両や機材を使った救援活動の実演を来場者参加型で行います。

東京に避難している被災者（震災で親を亡くした子ども達もいます）を招待し、希望と勇気を与えたいという気持ちを込めて藤田恵美さんと一緒に歌を歌いましょう。

■イベント内容

- ・藤田恵美さん復興支援ライブ
- ・打上げ花火
- ・灯籠・竹灯・紙風船浮かべ
- ・明星大学教授 高橋史朗氏講演
- ・自衛隊・レスキュー隊との対談
- ・セカンドハーベストジャパンによる3,000食の炊き出し



紙風船



灯籠流し

日時：平成24年**3月11日(日)**

17:00 開会 18:45 閉会 (予定)

会場：**お台場海浜公園**



- 新交通ゆりかもめ「お台場海浜公園駅」徒歩3分
「台場駅」下車 徒歩3分
- りんかい線「東京テレポート」下車徒歩7分
- 海上バス「日の出棧橋」から「お台場海浜公園」下船



■主管：公益社団法人 東京青年会議所 復興支援特別委員会 ■共催：東京JCシニアクラブ

■後援：東京都／東京都港区 ■協力：公益社団法人青年会議所関東地区東京ブロック協議会

3・11をこころに刻む『次世代の想像のために』

～東京の夜空を照らす輝きと想い～

音と光のメッセージ

藤田恵美さんによる「慰霊・復興支援ライブ」。花火を打ち上げ、灯籠を海に浮かべ、紙風船を夜空に浮かべ、火（光）を使って東京の夜空を照らす輝きと想いを表現し、風化しつつある震災での経験を振り返るメッセージとします。

基調講演・対談

遅々として思うように進まない震災からの復興、原発事故の収束。打開に向けて一番大事な事は、日本人として心を一つにする事ではないでしょうか？数々の国難から復興してきた歴史を振り返り、実際に救助・復旧活動で活躍した現場の生の声とその行動から日本人の本質を見直し、絶対に忘れないように心に刻む事で、経済復興や地域再生に向けて一致団結する土台作りをします。

青年会議所の想い

日本の青年会議所は戦後の焼け野原のなか「新日本の再建は我々青年の仕事である」との思いで立ち上がりました。戦後に例えられる現在「たくましい東京」の創造に向けて、現在までの経済発展に隠された共存共栄の力、人を育てることで国を成長させてきた「人づくりは国づくり」という成長の原点を改めて行動に表し、経済構造の変革をうたえていきます。

タイムスケジュール

- 16:00 開場、竹灯・灯籠一般受付
- 17:00 開会
- 17:01 黙とう
- 17:02 主催者挨拶
- 17:07 東京都代表者挨拶
- 17:15 高橋史朗氏基調講演・対談
- 18:00 東京JC施策提案
- 18:05 打上げ花火
- 18:10 藤田恵美さん復興支援ライブ
- 18:20 紙風船打上げ、竹灯、灯籠流し
- 18:45 閉会挨拶



藤田 恵美さん

ふじた えみプロフィール

1994年にLeCouple(ル・クプル)のボーカルとしてデビュー。1997年に「ひだまりの詩」で180万枚の売り上げを記録しNHK紅白歌合戦に出演。2001年からソロプロジェクトを始動。「聴きながらゆっくりと眠れるアルバム」をコンセプトにした洋楽カバーアルバムがアジア各国で大ヒット。韓国ではアルバムの数曲が18社のCMソングに起用され、香港、台湾ではゴールドディスク、シンガポールやマレーシアではプラティナディスクを獲得しアジア10カ国で30万枚を超えるセールスを記録し『聴くクスリ』『ナイチンゲールソング』などと呼ばれている。国内では、伊豆大島の「さくら小学校」の校歌を作曲したり、ボランティアとして手話バンド『こころおと』の手話ボーカルKuniyと～音楽と手話でひとつになるう～をテーマに『心のバリアフリー音楽会』や、OMOIYARIプロジェクトの一環である『OMOIYARI音楽会』を学校や福祉施設などで開催しています。



高橋 史朗氏

たかはし しろうプロフィール

1950年 兵庫県たつの市生まれ。
早稲田大学大学院修了後
スタンフォード大学フーバー研究所客員研究員
臨時教育審議会(政府委嘱)専門委員
国際学校研究委員会(文部省委嘱)委員
神奈川県学校不適応(登校拒否)対策研究協議会専門部会長
青少年健全育成調査
研究委員会(自治省委嘱)座長を経て、現在、明星大学教授
<兼任>
玉川大学大学院講師、感性・脳科学教育研究会会長
NPO法人師範塾理事長
親学会副会長、日本仏教教育学会理事
日本健康行動科学会理事、親学推進協会理事
埼玉県教育委員長、東京都男女平等参画審議会委員
「子どもと家族を応援する日本」重点戦略検討会議
「家族・地域の再生」分科会委員(政府委嘱)、
日本家庭教育学会常任理事

お問い合わせ・連絡先

公益社団法人 東京青年会議所 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F

TEL.03-5276-6161 FAX.03-5276-6160



社団法人東京青年会議所とは

公益社団法人東京青年会議所(東京JC)は、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、社会貢献活動を行う団体です。25歳～40歳までの、志をもつ青年で構成されています。
<http://www.tokyo-jc.or.jp/2011/index.html>

創立：1949年(昭和24年)9月3日
理事長：昼間大朗
会員数：676名(2011年12月現在)